

ずっと固定金利の安心

【フラット35】

《平成27年1月号》

サポートニュース

【お知らせ】
お役立ち情報を
掲載しております。



(融資率が9割以下の場合)

今月の【フラット35(買取型)】の金利は、

史上最低金利(※)！！

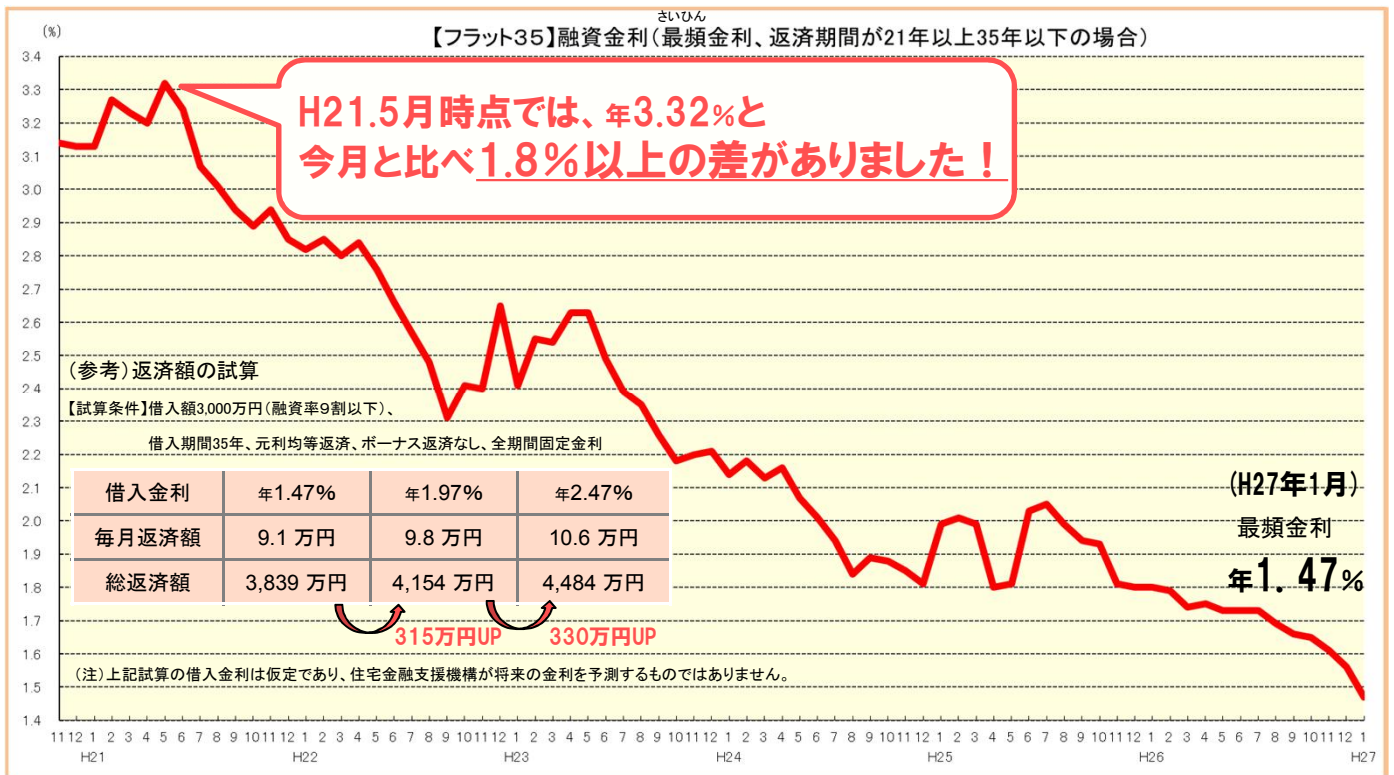


(※)史上最低金利とは、取扱金融機関が提供する金利のうち融資率が9割以下の場合の最低金利(取扱金融機関が提供する最も低い金利)、最頻金利(取扱金融機関が提供する最も多い金利)が、いずれも平成15年10月以降で最も低いことを表しています。返済期間が21年以上35年以下の金利は、最高金利(取扱金融機関が提供する最も高い金利)も平成15年10月以降で最も低くなっています。融資率とは建築費・購入価額に対して、【フラット35】のお借入額の占める割合をいいます。融資率が9割を超える場合は、融資率が9割以下の場合と比較して、ご返済の確実性などをより慎重に審査を行います。借換融資の場合は、実際の融資率にかかわらず融資率9割以下の金利が適用されます。

～返済期間が21年以上35年以下、融資率が9割以下の場合～

【フラット35】の最頻金利 年 **1.47%** 最低金利 年1.47%
最高金利 年2.12%

(注)【フラット35】Sによる金利引下げ前の金利です(【フラット35】Sによる金利引下げ後の金利ではありません。)。【フラット35】の金利は、お申込時点ではなく、資金のお受取時点の金利が適用されます。来月以降の金利は未定です。なお、取扱金融機関によって金利が異なります。



平成27年1月の【フラット35】お借入金利	返済期間	融資率9割以下		融資率9割超	
		最頻金利	最低金利～最高金利	最頻金利	最低金利～最高金利
お借入金利	20年以下	年 1.20%	年 1.20%～2.02%	年 1.64%	年 1.64%～2.56%
	21年以上35年以下	年 1.47%	年 1.47%～2.12%	年 1.91%	年 1.91%～2.565%

住宅金融支援機構
Japan Housing Finance Agency
〈フラット35サイト〉
www.flat35.com

お客さまコールセンター
ハロー フラット35
0120-0860-35
営業時間：毎日9:00～17:00(祝日、年末年始を除き、土日も営業しています。)
ご利用いただけない場合(PHS、海外からの国際電話など)は、次の番号へおかけください(通話料金がかかります。)
048-615-0420

民間金融機関の住宅ローン金利推移(変動金利等)

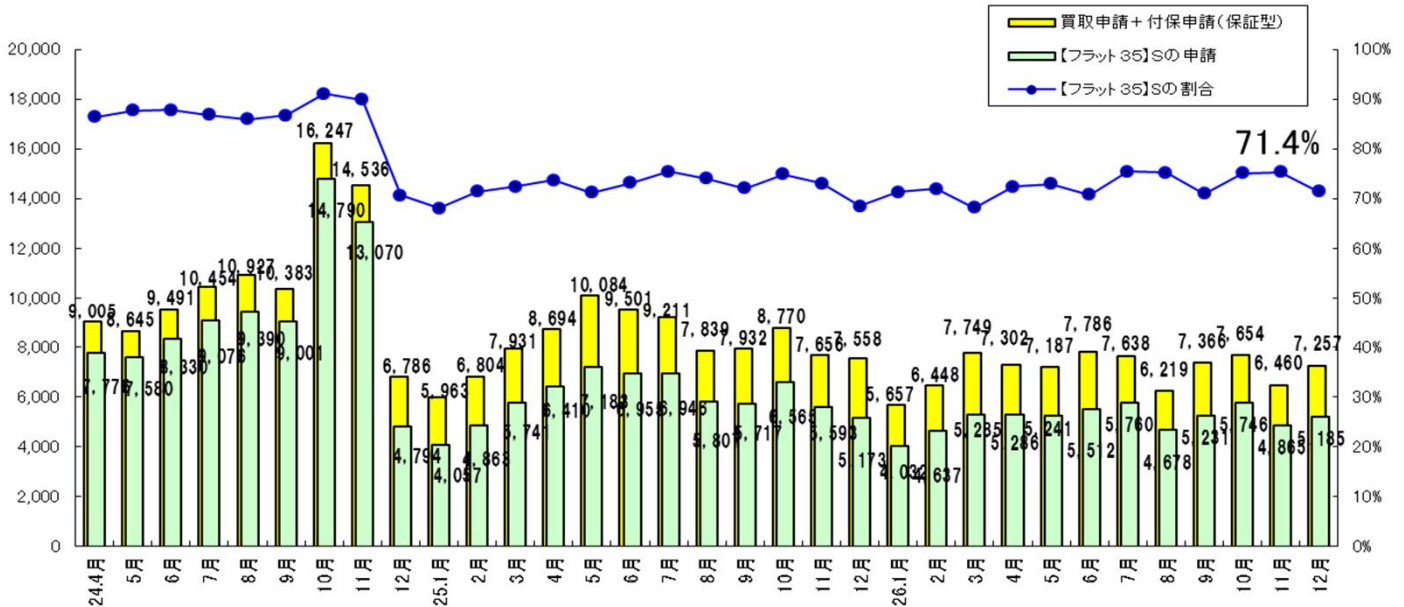
【参考】民間金融機関の住宅ローン金利推移(変動金利等)



(※) 主要都市銀行のHP等により集計した金利(中央値)を掲載。なお、「変動金利」はS59年以降、「固定金利期間選択型(3年)の金利」はH7年以降、「固定金利期間選択型(10年)の金利」はH9年以降のデータを掲載

【フラット35】の申請件数(平成26年12月)

- 平成26年12月は、全体で **7,257件**、【フラット35】Sが **5,185件** の申請となりました。
- 【フラット35】Sの割合は全体の **約71.4%** (12月単月) となりました。



(注) 平成26年12月の受理件数は速報値です。また、【フラット50】を含みません。

※上記申請件数は、買取申請件数及び付保申請件数の合計です。また、買取型及び保証型の双方に同時に申請している件数及び再申請分を含みます。

《お借入れに当たっての注意事項》●【フラット35】は、民間金融機関と住宅金融支援機構が提携してご提供する長期固定金利住宅ローンです。お申込みは、取扱金融機関となります。詳細については、フラット35サイト(www.flat35.com)でご確認ください。●取扱金融機関の審査または住宅金融支援機構の審査の結果によっては、お客さまのご希望にそえない場合がありますので、あらかじめご了承ください。●お借入れは建設費または購入価額(非住宅部分に関するものを除く)の100%以内で、上限は8,000万円となります。また、年収等、審査の結果によってはご希望のお借入れ額までお借入れできない場合があります。●お借入れに当たっては、融資手数料が必要で、お客さまのご負担となります。融資手数料は取扱金融機関によって異なります。●お借入れ金利は資金のお受取時の金利が適用されます。●最長35年の返済が可能です。ただし、お客さまの年齢によりお借入れ期間が短くなる場合があります。●住宅金融支援機構の定める技術基準に適合していることについて、検査機関または適合証明技術者による物件検査を受けていただきます。併せて、新築住宅では、建築基準法に基づく検査済証が交付されていることを確認しています。物件検査に当たっては、物件検査手数料が必要で、お客さまのご負担となります。物件検査手数料は、検査機関または適合証明技術者によって異なります。●お借入れの対象となる住宅及びその敷地に、住宅金融支援機構(フラット35(保証型))の場合は取扱金融機関を抵当権者とする第1順位の抵当権を設定していただきます。抵当権の設定費用(登録免許税、司法書士報酬等)はお客さまのご負担となります。●お借入れの対象となる住宅に火災保険(火災共済を含みます。)を付けていただきます。火災保険料はお客さまのご負担となります。●万一の場合に備え、団体信用生命保険には是非ご加入ください。ご加入に当たっては条件があり、【フラット35(買取型)】では特約料はお客さまのご負担となります(【フラット35(保証型)】では、取扱金融機関によって特約料相当額がお借入れ金利に含まれている場合があります。)。●【フラット35】Sは、住宅ローンのお借換えの場合には利用できません。●【フラット35】Sについては、利用できない金融機関がありますのでご注意ください。●取扱金融機関の融資金利、融資手数料、返済額の試算等の詳細の情報は、フラット35サイトで確認することができます。●説明書(パンフレット等)は、取扱金融機関で入手することができます。